

被災後の生活再建を支える 「地震保険」

財務省大臣官房信用機構課

地震保険制度とは

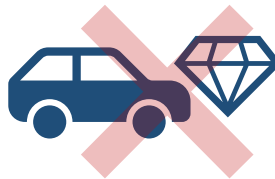
- 地震保険とは、**地震・噴火**またはこれらによる**津波**を直接または間接の原因とする火災、損壊、埋没または流失による損害に対して補償される保険です。
- 地震保険は、被災後の生活再建を支える役目を果たします。

地震保険の対象

✓ **居住のために使用する建物**
(専用住宅・店舗兼住宅)

✓ **生活用動産 (家財)**

(注) 自動車や、30万円を超える
貴金属・宝石などは対象外です。



地震による火災



地震による倒壊



津波による流失



地震によって家が傾いた

(図: 「政府広報オンライン」引用)

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201701/2.html>

※アパートなどの賃貸物件も保険の対象ですが、建物の『所有者』(大家さん)しか契約できません。

※賃借されている方も「家財」のみで加入することは可能です。

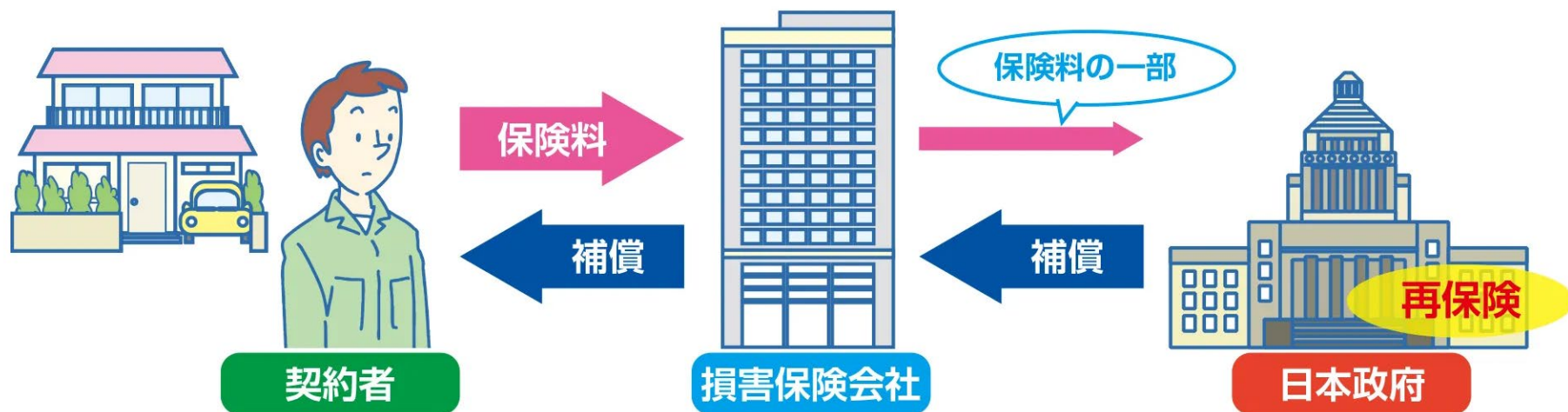
※店舗(事務所)のみの建物や工場は保険の対象外です。

政府による再保険

- 地震リスクは民間の保険会社だけでは負担しきれないため、保険会社の負担を超えるリスクを国が分担して負担（再保険）し、**巨大地震でも確実に保険金が支払われる**仕組みとなっています。

地震リスクの特殊性

- ・発生頻度や損害程度の予測が困難であり、保険数理になじみにくい
- ・巨大地震が発生すると、被害件数・損害額が膨大なものとなる可能性



(図: 「政府広報オンライン」引用 <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201701/2.html>)

※ 1回の地震等による保険金の総支払限度額は12兆円（2026年4月現在）です。
万一、この額を超える損害が発生したときは保険金が削減されることがあります。

地震保険の保険金額・保険料

- 地震保険は、**火災保険とセット**で加入する必要があります（原則自動付帯）。途中から地震保険を契約することも可能です。
- 火災保険の保険金額の**30～50%**の範囲で地震保険の保険金額を設定できます。（上限：建物5,000万円、家財1,000万円）
- 保険料は、**建物の所在地（都道府県）**と構造によって決まります。

【年間保険料の例】 （注）契約金額1,000万円当たり（割引適用なしの場合）

等地區分		イ構造 (鉄骨・コンクリート造)	ロ構造 (木造)
1等地	北海道、青森、岩手、秋田、山形、栃木、群馬、新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜、滋賀、京都、兵庫、奈良、鳥取、島根、岡山、広島、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島	7,300円	11,200円
2等地	宮城、福島、山梨、愛知、三重、大阪、和歌山、香川、愛媛、宮崎、沖縄	11,600円	19,500円
3等地	茨城、徳島、高知	23,000円	41,100円
	埼玉	26,500円	
	千葉、東京、神奈川、静岡	27,500円	

※2022年10月1日以降

保険金の支払額

- 建物等の損害区分が**全損、大半損、小半損、または一部損**と認定されたときに、各区分の支払割合に応じた額の保険金が支払われます。
- 保険金の使い途は決められていない**ため、住宅の再建や住宅ローンの返済、当面の生活や引っ越し費用など、幅広く活用できます。

2017年以降保険始期		
全損		地震保険の保険金額の100% (時価額が限度)
大半損		地震保険の保険金額の60% (時価額の60%が限度)
小半損		地震保険の保険金額の30% (時価額の30%が限度)
一部損		地震保険の保険金額の5% (時価額の5%が限度)

もしものときの「経済的な備え」

- 地震はいつどこで起こるか分かりません。
- 地震による被害を受けると、壊れた家の建て直しや修繕にかかる費用は大きなものとなり、家財の買い替えなど、**生活再建のための資金**も必要です。
- 災害に備えて、防災用品や非常用食料の準備等のほかに、**「経済的な備え」**についても検討しておくことが大切です。

(参考) これまでの地震保険金支払額が大きかった地震

(2025年3月31日現在)

	地震等	発生日	保険金支払額(億円)	
				うち政府再保険金支払
1	平成23年東北地方太平洋沖地震	2011年3月11日	12,897	5,873
2	平成28年熊本地震	2016年4月14日	3,913	1,380
3	福島県沖を震源とする地震	2022年3月16日	2,783	822
4	福島県沖を震源とする地震	2021年2月13日	2,514	1,309
5	大阪府北部を震源とする地震	2018年6月18日	1,252	184